



平成27年度の家庭ごみ有料化手数料は どのように使われているの？

平成27年度家庭ごみ有料化に伴う手数料収入の使いみち

家庭ごみ手数料（指定ごみ袋）収入は、ごみの減量・リサイクル推進、不法投棄や不適正排出対策、市民や地域における環境活動の支援などに活用されています。

決算額
2億9,683万円



1億4,770
万円

新たな分別の開始と市民の取組みへの支援

- ・ 紙類やせん定枝、蛍光管の分別収集と資源化
- ・ 集団回収奨励金
- ・ コンポスト、電動生ごみ処理機などの購入助成
- ・ ごみ処理施設の管理運営経費 など



1,826万円

ごみステーション問題の改善や排出マナー向上

- ・ 環境美化活動推進経費、不法投棄対策経費
- ・ 折りたたみ式ステーション経費 など

163万円

普及啓発・環境教育のための経費

- ・ 収集カレンダー印刷経費
- ・ 啓発経費 など

1億2,924
万円

有料化を実施するための経費

- ・ 指定ごみ袋の製造、管理
- ・ 2歳未満の乳幼児世帯の負担軽減などのごみ袋経費 など